

第29回神戸港港湾審議会計画部会議事録

1. 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 平成29年11月24日(金) 午後1時30分開会
- (2) 場 所 神戸市役所1号館21階 みなと総局第1会議室

2. 出席委員の氏名

(1) 学識経験者

竹 林 幹 雄
井 上 欣 三

(2) 市会議員

守 屋 隆 司
向 井 道 尋

(3) 港湾関係者

内 藤 忠 顕 (代理 川 手 純 一)

(4) 関係行政機関の職員

池 田 豊 人 (代理 久 米 英 輝)
神 原 昌 彦 (代理 岩 崎 成 晃)

以上、出席委員 7名

欠席委員 3名

3. 議事の経過概要及びその結果

- (1) 開会
- (2) 委員の紹介
- (3) 委員の出席状況報告

委員総数10名中出席委員7名であり、本会議は有効に成立していることを報告

(4) 神戸港港湾計画の軽易な変更について

小嶋計画課長から説明

(資料-1 神戸港港湾計画(軽易な変更)について(諮問)(写))

(資料-1(1)神戸港港湾計画書(案)-軽易な変更-)

(資料-1(2)神戸港港湾計画資料(案)-軽易な変更-)

[質疑等要旨]

(部会長) 新港突堤西地区について、再開発事業計画の駐車場棟が約600台収容となっているが、容量は大丈夫なのか。また、公共交通と連携した方がよいのではないかと。

(事務局) 今回の再開発によって集客は増えるが、それに必要な駐車台数が約600台ということで確保しており、周辺の交通環境も含めて、特に大きな混乱は生じないと考えている。また、エリア全体の魅力を向上させるために公共交通の充実が重要であると認識しており、交通事業者との協議は今後も続けていきたい。

(委員) 今回計画変更する新港突堤西地区から中突堤・高浜地区の海域一帯は、一般市民等が利用できるエリアになればよいと思っている。今回の計画変更は陸域についてだが、海を使うことによって賑わいを創出するというアイデアが必要ではないか。

(事務局) 「港都 神戸」グランドデザインや神戸港将来構想において、水面利用の重要性について示しており、今後、具体的な事業化を図っていく段階では海から見た賑わいの創出という視点も踏まえて議論していきたいと考えている。

(委員) 新港突堤西地区を含む市の中心部は、小学校をなくしてマンションが建設され、校区が巨大になっている。そのような現状を考えて計画しているのか。

(事務局) 委員がおっしゃったように震災後から小中学校の統廃合を行い、このエリアは少し遠いがこうべ小学校になる。マンションを計画するにあたっては事前に教育委員会と相談し、学校側の容量や開発側の住宅供給ペースを考えながら学校の方は大丈夫かという確認を行っており、今回は700戸として公募を行った。

(委員) ここは大丈夫だろうが、学校の統廃合の後にマンションが建設されると校区がいびつな形になるので注意してもらいたい。また、新港突堤西地区の西側に海上保安庁船等の船だまりがあるが、一般のエリアと混在しているように思えるが、関係者とは何か協議をしているのか。

(事務局) 官公庁船等の係留に利用されている小型船だまりについて、他のエリアは埋め立てて前に出てきているが、ここはももとの水面が残っている。海上保安庁等との協議はこれからだが、今後、新港突堤西地区の開発が進んでいけば、小型船だまりに係留されている船を沖出しし、東西の動線を確認するような計画も検討する必要があると考えている。

(委員) 兵庫運河は、賑わいのある場所と少し離れており、アクセスも分かりづらい。

(事務局) 兵庫運河周辺では、商業施設の立地等、周辺地域の拠点施設となるものが徐々に進んでいる。ただ、陸上からのアクセスは、地下鉄海岸線のハーバーランド駅から最寄り駅の中央市場前駅までわずか一駅だが、市民や観光客にとって分かりにくい動線になっているとも考えられるので、既存交通機関へのアクセス性の向上を図るため他部局と調整し、また、運河を利用した小型船によるアクセス等も考えながら、兵庫運河全体の活性化につながるようなアクセス性の向上を図っていきたい。

(委員) 兵庫運河は、イベントの時は人で賑わうが、普段はほとんど人がいない。何かもう少し工夫が必要ではないか。

(事務局) 地域の方々とは一緒に議論しており、現段階ではすぐにできるようなアイデアはないが、今後とも、普段から運河に親しみ、市民や観光客が目的を持って来ていただけるような仕掛け、仕組み作りを考えていきたい。

(部会長) 今の人たちは、何か見てもらうものがあれば、自分たちで物語を作って発信していくので、そういう視点も必要ではないか。

(事務局) 今年設置したメリケンパークの新たなモニュメント「BE KOBE」は、毎週、写真を撮るための行列ができるほど賑わっており、良い事例だと考えている。こ

のような事例も踏まえ、兵庫運河でもどのような仕掛けができるのか考えていきたい。

以上の審議の結果、満場一致により原案を可決した。

(5) 臨港地区の変更について

小嶋計画課長から説明

(資料-2 臨港地区の変更について (諮問) (写))

(資料-2 (1) 臨港地区の変更について (案))

以上の審議の結果、満場一致により原案を可決した。

(6) 閉会